

希望・努力・理想

令和3年4月23日 第3号 文責：岩崎 幸彦

(遅くなりましたが) 入学式です



全校生徒から個人情報の取扱いに係る報告をいただきました。
ご協力ありがとうございました。十分な配慮の元、校報を作成して
まいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。
ではいよいよ入学式です。入学式では校長より式辞がありました。

降り注ぐ柔らかな陽射しが春の訪れを感じさせる今日の良き日、ご多用の中にも関わらず、久慈市教育委員会教育長 後 忠美 様をはじめ、多くのご来賓の皆様のご臨席と保護者の皆様のご列席を賜り、ここに令和三年度宇部中学校入学式を無事挙行できますことに、深く感謝申し上げます。

さて、新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんは今日から、多くの卒業生を送り出してきた歴史と伝統のある宇部中学校の生徒となります。その自覚と誇りをもって、これからの中学校生活を送ることを期待しています。皆さんが中学校で過ごす三年間は、長い人生の中で心身ともにもっとも成長する大切な時期です。今までの自分にとらわれず、新しい自分を見つけ、そして成長するために、自ら鍛え、先輩とともに切磋琢磨してください。

そこで、入学にあたり、皆さんにぜひ覚えてほしいことがあります。それは宇部中学校の四つの目標です。

一つ目、「心身を鍛え、粘り強くやり抜く人」になることを目指します。生きるための基本は心と体の健康です。早く寝ること、早く起きること、朝ごはんを食べることを心がけ、毎日自分の足で自転車又は歩いて登校してください。毎日歩くこと、そして朝日を浴びることだけでも、心と体が強く鍛えられます。

二つ目、「思いやりにあふれ、情操豊かな人」になることを目指します。宇部中学校の先生方は「いじめ」を絶対に許しません。皆さんにはいじめを絶対に許さない生徒になってもらいたいと思っています。皆さんは一人一人かけがえのない存在です。自分や家族を大切にすると同じように、仲間を大切にしてください。

三つ目、「志を持ち、主体的に学ぶ人」を目指します。入学したばかりの皆さんですが、三年後には自分で選んだ道を自分の力で歩いていくこととなります。中学校では自分の将来を見据えながら、学校生活をとおして自分を鍛えていく必要があります。大きな夢、志をもって毎日を過ごしてください。

四つ目、「郷土を愛し、復興・発展を支える人」を目指します。中学校三年間で心身を鍛え、思いやりの心を持ち、しっかりとした学力を身に付けたとき、その力をどのような形でもよいので、郷土の復興や発展を支えることに使える人になってほしいと願っています。

この四つの目標は、先生方と皆さんが共有して、毎日の学校生活をとおして実現を目指していきます。先ほど呼名された時の皆さんの返事、表情を見て、皆さんならできると確信しています。共に頑張りましょう。

保護者の皆様に申し上げます。お子様のご入学、誠にありがとうございます。教職員を代表いたしまして心よりお祝い申し上げます。小学校までに培った力を生かし、さらに新しい体験や知識を積み上げることで、お子様の良い面をさらに伸ばすよう、教職員一同努力してまいります。子供を育てるといのは、「子供を困難や苦悩から守ってあげる」ことではなく、「自分の力で困難や苦悩を克服できる力をつけてあげる」と考えております。そのためにはご家庭の協力が一番大切であると考えていますので、何卒ご理解とご支援をいただきますよう、よろしく願いいたします。

結びに、本日ご臨席を賜りましたご来賓の皆様申し上げます。本日はご多用の中多数の皆様にご臨席賜り誠にありがとうございます。高い所からではございますが心より厚く御礼申し上げます。



子供たちの教育は地域との緊密な連携と協力があって初めて成果上がるものと考えております。今後ともより一層変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

久慈市立宇部中学校 校長 八重樫 満

続いて生徒代表として中野 結太さんから新入生へ歓迎の言葉がありました。

桜のつぼみが膨らみ始める季節となった晴れの日、この宇部中学校に新たな一歩を踏み出した新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私たち在校生一同、皆さんの入学を心から歓迎いたします。

私は初めて宇部中学校の制服に袖を通し、入学したあの日のことを今でも鮮明に覚えています。慣れない制服を着て、これからの中学校生活が楽しみな気持ちと同時に、緊張や不安も覚えました。そんな私たちに、さまざまなことを丁寧に教えて下さった先輩方は、自信に満ち溢れ、とても頼もしく見えたものです。今、皆さんの目の前にいる先輩も、皆さんが困っているときは、優しく声をかけてくれます。安心してください。

今年の宇部中学校の生徒会スローガンは「輪～つなげようSmile Ring～」です。私たち生徒会はコロナ禍の中でもみんな笑顔の輪をつなげていってほしいと願い、このスローガンを設定しました。宇部中学校は 本日皆さんを迎えて、全校生徒三十一名となります。久慈市内の中でも、人数の少ない小規模校です。しかし、それを生かした良さが宇部中学校にはたくさんあります。

先生方は生徒一人一人にわかりやすく教えて下さいます。行事では、全員が重要な役割を担うため大変なこともありますが、自分の任務をやり遂げた時の達成感、大きな自信につながります。もちろん部活動でも、一年生からの活躍が期待されます。最初は先輩方のスピードについていくのが大変かもしれませんが、しっかりと練習を積み上げていくことで、誰でも必ず体力がつき、ついていけるようになるのです。どんな活動においても学年分け隔てなく、いい意味で全校生徒の仲が良いのも宇部中学校の特長だと思います。

新入生の皆さん、宇部中学校は、長い歴史と伝統のある魅力あふれる学校です。私たちとともに、先輩方から引き継いできた宇部中学校の文化と伝統を発展させ、実りある中学校生活を送っていきましょう。ともに、宇部中学校の新たな歴史を創っていく皆さんの活躍を楽しみにしています。 生徒代表 中野 結太

